

河北新報社「宮城の医療と健康 2017-2018」に 当院が掲載されました。



2017年10月発行

宮城県内 病気別 手術数+処置数 ランキング

病名	県内ランキング
・くも膜下出血、破裂脳動脈瘤 ・未破裂脳動脈瘤 ・脳梗塞 ・脳血管障害 ・非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）	1位
・閉塞性動脈疾患	2位
・脳腫瘍	5位
・てんかん	6位
・パーキンソン病	8位
・前庭機能障害	12位

最新設備、高度医療技術、卓越した専門医集団による トップレベルの脳・神経疾患診療を継続

脳・神経疾患の患者さんに
信頼の厚い医療提供

広南病院は、脳・神経疾患の専門病院として、約70年に及ぶ歴史と伝統を重んじつつ、優秀な医師団と先進医療機器により、高度の専門性と学術的に裏づけられた最新・最良の医療の提供に取り組みでまいりました。ご存じのように脳卒中、脳動脈瘤、脳腫瘍などの治療において国内有数の実績を上げています。また、種々のデータにより高い客観的評価を得て、国内外の医療機関からの多数の研修・見学者を受け入れています。

当院では、開頭による脳卒中の外科手術や良性脳腫瘍治療を担当する脳神経外科、開頭をしない脳血管内カテーテル治療を担当する血管内脳神経外科、血栓溶解剤静注療法など主に脳梗塞の内科的治療や予防を担当する脳血管内科、めまい、しびれ、認知症など神経系全般の治療を担当する神経内科、それらを支える共通科としての神経麻酔科を有しています。各診療科がリハビリテーションも含め看護部等各医療チームと連携を図り、患者さんの状態・年齢・併存疾患等諸状況を考慮のうえ、患者さんの個性を尊重した最適な治療法を選択して、患者さん及びそのご家族にご説明・ご相談のうえで実施しています。

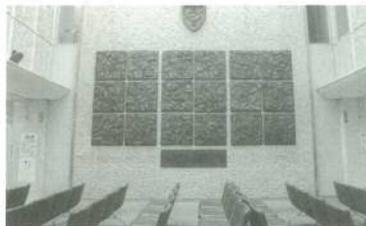
24時間365日の緊急診療体制による迅速・的確な対応
当院では、昼夜を問わず常時、脳・神経疾患の患者さんを受け入れていきます。中でも緊急性が高く、一刻を争う脳卒中の患者さんの迅速な診断と治療を目指して、脳卒中専用の病床である「脳卒中ケアユニット」を東北地方最大となる9床設置しています。

2018年に創立70周年

当院は、1948年に東北大学医学部附属病院長町分院の入院施設として診療を開始して以来、大学レベルの脳・神経疾患の専門病院として発展し、2018年に創立70周年を迎えます。



広南病院外観



140人の世界の著名な脳神経外科医(1987年)の右手のブロンズが飾られている1階ホール



顕微鏡を使用した脳神経外科手術



脳血管内カテーテル治療

今後とも思いやりと優しさを持つて、「患者さんにとって最も大切な医療を患者さんと共に考え提供する温かな病院」を目指してまいります。



病院長 藤原 悟

1949年生まれ、秋田県出身。1980年東北大学大学院医学研究科修了、1987年東北大学医学部附属病院講師、1987年広南病院脳神経外科科長、1996年広南病院 副病院長、2004年広南病院 病院長。2017年一般財団法人広南会理事長 兼 広南病院病院長。日本脳神経外科学会専門医、日本脳ドック学会理事、日本意識障害学会理事

Information

- 所在地 / 仙台市太白区長町南四丁目20番1号
- TEL / 022-248-2131
- 診療科目 / 神経内科、脳神経外科、血管内脳神経外科、脳血管内科、神経麻酔科(杉山慎一郎)、脳ドック
- 診療時間 / 月・火・水・木・金 受付時間 8:30~11:00 (水曜は特定予約外来日)
- 受診のお問い合わせ・患者さんのご紹介 / 医療連携室 TEL.022-308-7371 FAX.022-308-7372
- 休日 / 土曜・日曜・祝日・年末年始 (12月29日~1月3日)
- 駐車場 / 84台
- 交通 / 地下鉄「長町南駅」下車徒歩10分、地下鉄「富沢駅」下車徒歩7分、JR「長町駅」下車タクシー3分
- http://www.kohnan-sendai.or.jp

